

ハスモンヨトウ

発生条件

夏季を高温少雨で経過した年には、9～10月頃に多発する傾向が見られる。越冬源の多い施設栽培地帯で発生が多い。



卵塊

卵は100～300粒ずつ産み付けられ、表面は黄土色の鱗毛で覆われる。葉裏のほか、鉄パイプなどの資材にも産卵される。



幼虫

2齢以降の幼虫は頭部やや後方に1対の黒い斑紋があるので、他種と区別できる。老齢幼虫は体長50mm前後。



成虫

左が雄、右が雌。体長は15～20mm。夜間に飛来して産卵する。